

各関係機関の長

宮崎県病害虫防除・肥料検査センター所長

## 令和8年度病害虫防除情報第1号

果樹カメムシ類について、各地域の発生状況を把握しながら適切な防除指導をお願いします。

**果樹カメムシ類の発生量が多くなっています。果樹園への飛来が確認されたら、速やかに防除を行いましょう。**

1 作物名 果樹全般

2 病害虫名 果樹カメムシ類（ツヤアオカメムシ、チャバネアオカメムシ）

### 3 発生状況(経過)

- 1) 県内各地の予察灯による誘殺数調査（4月～5月4半旬）では、ツヤアオカメムシ及びチャバネアオカメムシともに、延岡市、日南市、国富町及び宮崎市の誘殺数が平年より多くなっている（表1、図1）。
- 2) フェロモントラップによる誘殺数調査（4月～5月4半旬）では、ツヤアオカメムシが宮崎市中で、チャバネアオカメムシが都農町及び宮崎市中で平年より多い誘殺が確認されている（表2）。
- 3) 県内の一部地域のかんきつ園地において飛来が確認されている。

### 4 防除上の注意

- 1) 飛来時期や飛来量は園地によって異なるため、今後の飛来動向に注意し、早期発見に努め、発見したら直ちに薬剤散布を行う。
- 2) 果樹園に侵入したカメムシは、集合フェロモンにより、同種を大量に誘引し被害が拡大する恐れがあるので十分注意する。
- 3) ウメやモモなど収穫中もしくは収穫時期が近い品目については、農薬の使用回数や収穫前日数に注意し防除を行う。

表1 予察灯における誘殺数  
(4月～5月4半旬、単位:頭)

	ツヤアオカメムシ		チャバネアオカメムシ	
	本年	平年	本年	平年
延岡市	358	45.5	180	11.6
都城市	7	5.9	15	35.1
日南市	245	146.4	8	1.7
国富町	102	29.1	82	10.6
宮崎市 (総合農試)	112	67.7	73	13.0

表2 フェロモントラップにおける誘殺数  
(4月～5月4半旬、単位:頭)

	ツヤアオカメムシ		チャバネアオカメムシ	
	本年	平年	本年	平年
延岡市	16	31.9	67	63.4
都農町	60	61.0	535	151.3
宮崎市 (総合農試)	24	3.4	224	32.8

ツヤアオカメムシ

チャバネアオカメムシ

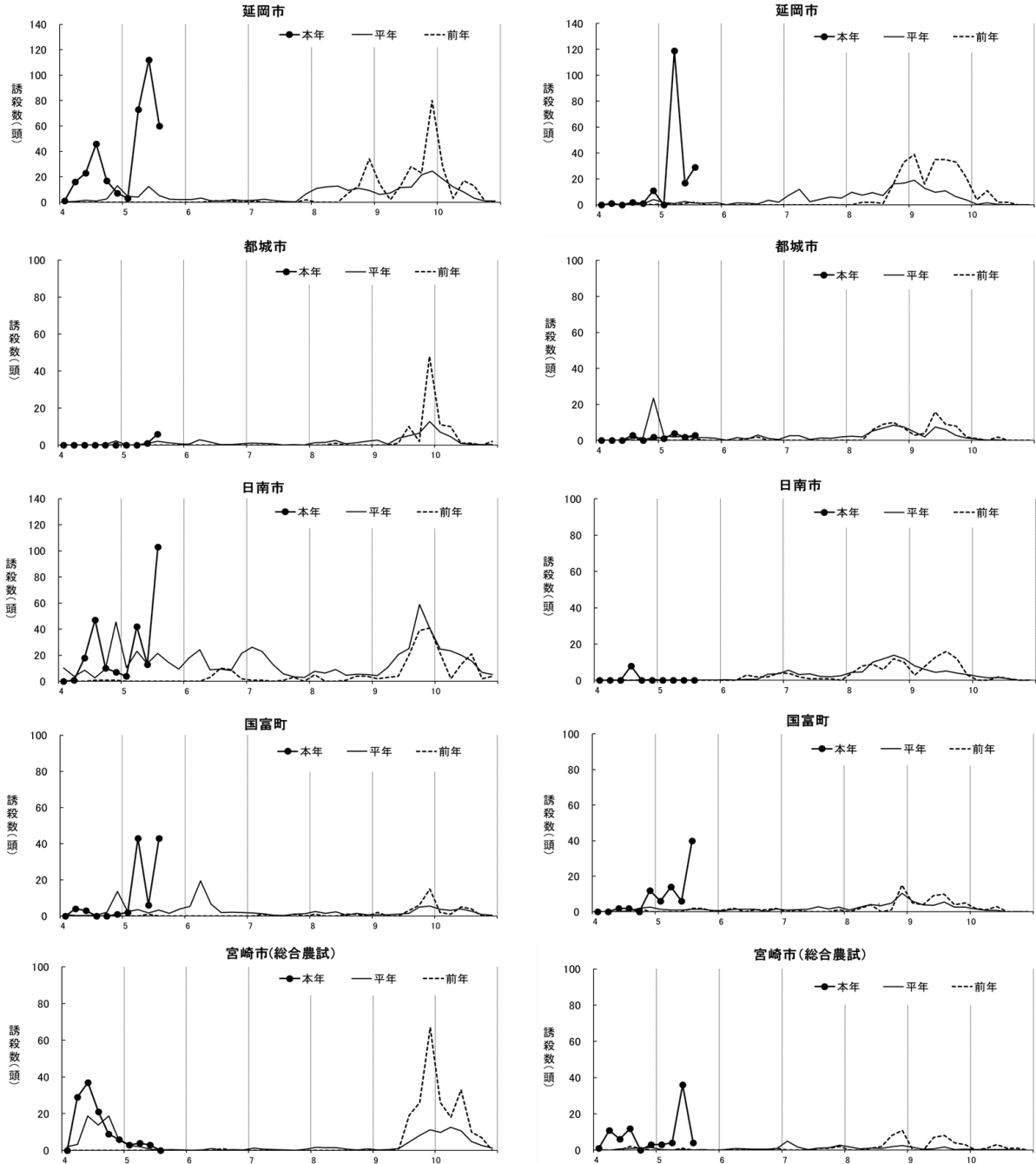


図1 予察灯における果樹カメムシ類の誘殺状況 (R8.4~)

5 その他

6月1日から8月31日の3か月間は、農薬危害防止運動を実施しています。農薬散布にあたっては、ラベルの登録内容の確認を十分に行い、農薬使用基準を遵守し、危害防止に努めましょう。

《連絡先》

宮崎県総合農業試験場病害虫防除・肥料検査課  
 (病害虫防除・肥料検査センター) 山口、後藤  
 TEL : 0985-73-6670 FAX : 0985-73-2127  
 E-mail : byogaichu-hiryo@pref.miyazaki.lg.jp

